

- 問1 アメリカ合衆国のヒューストンと、インドのベンガルールのように、経度が約180度離れている都市間で業務を分担するビジネスモデルがあります。このように、大きな経度差がある地域間で連携することによって得られる、業務上の最大の利点は何ですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
1. 使用する標準時が一致しているため、リアルタイムでの会議が容易な点
 2. 緯度が共通しているため、気候による作業効率への影響を最小限にできる点
 3. 昼夜の逆転を利用することで、二十四時間体制で効率的に業務を継続できる点
 4. 地理的な距離が近いいため、航空機を用いた人の往来を低コストで行える点
- 問2 タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムなどの東南アジアの国々が、地域の経済成長や平和と安定を目的として1967年に結成した政府間の組織は何ですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 石油輸出国機構 (OPEC)
 2. アジア太平洋経済協力 (APEC)
 3. 欧州連合 (EU)
 4. 東南アジア諸国連合 (ASEAN)
- 問3 アジアを地理的な特徴からいくつかの地域に区分した際、インドよりもさらに西側に位置し、アフリカ大陸に隣接するアラビア半島周辺の国々が含まれる地域を何と呼びますか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 南アジア
 2. 東アジア
 3. 西アジア
 4. 東南アジア
- 問4 東南アジアのベトナムでは、近年多くの日本企業が工場を建設するなど、急速に経済が発展しています。日本やタイなどの周辺諸国と比較した際、多くの製造業がベトナムを新たな拠点として選んでいる主な理由として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 国内の市場規模が急速に縮小しており、余った製品を保管する拠点が必要なため
 2. 原材料となる天然資源が豊富で、エネルギー供給のすべてを国内で自給できるため
 3. 熟練した労働者が豊富で、世界最先端の高度な技術開発が容易なため
 4. 周辺諸国に比べて労働者の平均賃金が安く、生産コストを抑えられるため
- 問5 世界の三大穀物の一つである米について、その生産と消費の特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
1. アジア州での生産が世界の約9割を占めており、その多くは生産された国の中で消費される傾向がある。
 2. アフリカ州が世界最大の生産地域であり、主にヨーロッパや北アメリカへ輸出する商業的な農業が中心である。
 3. アジア州の中でも特に人口密度の低い乾燥した内陸部において、灌漑設備を用いた大規模な企業的農業によって生産されている。
 4. 小麦やとうもろこしと比較して、乾燥した地域や寒冷な地域での大規模な栽培に最も適している作物である。
- 問6 中国南部の沿海部において、海外への窓口として経済特区に指定された地域や都市の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. シェンチェン (深セン)、チューハイ (珠海)、スワトウ (汕頭)、アモイ (廈門)、ハイナン (海南) 省
 2. ホンコン (香港)、マカオ (門)、台湾
 3. ペキン (北京)、シャanghai (上海)、テンシン (天津)、チョンチン (重慶)
 4. チベット自治区、シンチアンウイグル自治区、ナイモンゴル (内モンゴル) 自治区
- 問7 西アジアなどの資源産出国において、輸出総額に占める原油の割合が極めて高い状態にある国の経済的特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. 工業化が高度に進展しており、原油価格が変動しても工業製品の輸出で安定した収益を確保できる。
 2. 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。
 3. 輸出先が多岐にわたるため、特定の品目の割合が高くても経済の安定性が非常に高い。
 4. 自国内で全ての経済活動が完結しているため、世界の景気変動による影響をほとんど受けない。
- 問8 スリランカの産業構造に関する説明として、歴史的な背景と現代の状況を正しく組み合わせたものはどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 広大な国土を活かした小麦の生産が盛んで、近年はIT産業が輸出額の大部分を占めている。
 2. 植民地時代から続く茶のプランテーション農業に加え、近年は衣類製品の輸出が主要な産業となっている。
 3. ガンジス川下流の肥沃な土地でジュートを生産し、世界最大の衣類輸出拠点へと成長した。
 4. インダス川の灌漑を利用した綿花栽培が盛んで、古くから綿織物の輸出を独占している。
- 問9 サウジアラビアを含むペルシャ湾沿岸の産油国に見られる、経済や社会の状況について述べた文として、背景や理由を含めて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 国内の労働力が過剰であるため、原油の採掘現場では外国人労働者の雇用を厳しく制限している。
 2. 将来の石油資源の枯渇に備え、豊富な資金を投入して観光開発や工業化を進め、産業の多角化を図っている。
 3. 伝統的なイスラム教の教えを重視するため、石油で得た利益はすべて宗教施設の建設のみに充てられている。
 4. 農業に適さない乾燥地帯であるため、食料のすべてを原油との物々交換によって輸入することで賄っている。
- 問10 中国では長年「一人っ子政策」が実施されてきましたが、近年その政策が大きく転換されました。1950年には総人口の約34.8%を占めていた年少人口 (0~14歳) が2014年には約16.4%まで低下する一方で、約5.0%だった老年人口 (65歳以上) が約10.2%まで上昇したという統計結果があります。このような人口構成の変化が中国社会に与える影響と、政策転換の理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 年少人口の割合が低下したことで、教育施設を削減し軍事費を増大させる必要が生じたため。
 2. 老年人口の割合が上昇したことで、高齢者を国外へ移住させる新たな制度が必要になったため。
 3. 少子高齢化が進むことで将来の労働力が不足する懸念が生じたため。
 4. 人口爆発による食糧不足を解決するため、さらに一人っ子政策を厳格化する必要が生じたため。
- 問11 東南アジアに位置するある国は、1953年にフランスから独立し、その後南北に分かれた戦争を経て統一されました。1995年に東南アジア諸国連合 (ASEAN) に加盟し、日本との貿易統計において輸出額が輸入額を上回る貿易黒字を記録したこともあるこの国について、日本への輸出品目の中で最も大きな割合を占めているものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. パーム油
 2. 原油
 3. 衣類
 4. 天然ゴム
- 問12 アジア諸国間の経済・文化交流を促進するために計画された、日本の東京からトルコまでを繋ぐ「アジアハイウェイ1号線」の概要を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. ASEAN (東南アジア諸国連合) の加盟国間のみを接続する高速鉄道網
 2. 東アジアの島国と内陸国をトンネルだけで結ぶ、地下交通のネットワーク
 3. かつてのシルクロードの航路を忠実に再現した、海上における物流ルート
 4. 東南アジアや南アジアなどの広域を網羅する、アジアを横断する幹線道路網